

東日本大震災以降の主な活動状況

(7月19日現在)

月 日	活動種別	活 動 内 容
3月11日	第2回定例会	一般質問中の地震発生により、延会
3月15日	全員協議会	議会の今後の対応について協議
	対策会議	市議会災害対策会議を設置(※1)
3月24日	第2回定例会	当初予算15件を可決し、閉会
3月28日	避難所訪問	議員による市外避難所訪問(福島市、伊達市、宮城県白石市など)
3月31日	避難所訪問	議員による市外避難所訪問(会津坂下町、郡山市など)
4月8日	会派代表者会議	議員報酬削減、政務調査費の不交付について協議
4月12日	要望活動	・福島県知事に被災者等への支援を緊急要望 ・東京電力(株)に市民の安全確保策等の緊急要望
4月13日	要望活動	福島県市議会議長会において、 ・福島県知事に緊急支援等の要望 ・東京電力(株)に市民の安全確保策などの緊急要望
4月14日	全員協議会	東日本大震災の対応について協議
	会派代表者会議	副市長人事案件の説明
4月15日	要望活動	南相馬市商工農政問題研究会として国及び東京電力(株)に緊急要望活動
4月20日	第3回臨時会	議案10件、議員提出議案2件(議員報酬10%の減額、政務調査費の不交付)を可決
4月27日	会派代表者会議	東日本大震災及び原発事故対策調査特別委員会(以下「特別委員会」)の設置について協議
5月11日	第4回臨時会	議案2件を可決。特別委員会を設置
5月16日	要望活動	南相馬市商工農政問題研究会として国に緊急要望活動
5月17日	特別委員会	市義援金の配分計画、今後の活動方針、避難所の現地調査などについて
5月23日 ～5月26日	特別委員会 (現地調査)	新潟県：聖籠町など11市町の避難所現地調査 (3班編成)
5月27日	特別委員会	緊急時避難計画の概要、計画的避難区域外の市内の高放射線量地区などについて
5月30日 ～6月2日	特別委員会 (現地調査)	山形県：山形市など4市町 福島県：福島市など7市町の避難所現地調査(3班編成)
6月3日	特別委員会	市税の課税などについて
6月10日	協議会	福島原発事故被災市町村議会協議会(仮称)設立準備会に出席
6月13日	特別委員会	義援金配分の要望書、避難者の居所(安否)の確認、市復興計画策定方針、市に対する緊急要望などについて
6月14日	要望活動	福島県知事に義援金配分について要望
6月16日	第5回定例会	6月議会開会(6月28日まで)
6月23日	特別委員会	原発事故の早期収束と全面的補償を求める意見書提出について
7月5日	特別委員会	東北電力(株)原町火力発電所の現地調査、警戒区域等の規制の見直しに対する市の考え方などについて
7月13日	特別委員会	1次・2次市外避難者及び市内避難所の実態と今後の対応、仮設住宅・民間借上げ住宅への避難者への入居・移動の実態、生活の支援及び今後の対応などについて
7月14日	協議会	東電福島第一原発事故被災市町村議会連絡協議会役員会に出席
7月19日	特別委員会	緊急時避難準備区域避難計画及び緊急時避難準備区域避難実施計画、第2次義援金配分に係る検討経過について

※1 市議会災害対策会議は、3月15日から4月14日まで毎日開催、4月15日からは週2回開催

平成22年度（改選後）政務調査費精算一覧表を公表します。

（南相馬市のホームページにも政務調査費の使途等について掲載しております。）

政務調査費とは？

議員の調査研究のために必要な経費の一部として、会派（所属議員が1人の場合も含む。）に対して交付されるものです。会派への交付額は次の基準で交付しています。

1月当たり1人 15,000円×当該月の会派の人員×月数

政務調査費の使途基準は次のとおりです。

項目	内容
研究研修費	会派が研究会、研修会を開催するために必要な経費または会派に所属する議員が他の団体の開催する研究会、研修会に参加するために要する経費（会場費、講師謝金、出席者負担金、交通費等）
調査旅費	会派の行う調査研究活動のために必要な先進地調査または現地調査に要する経費（交通費、宿泊費等）
資料作成費	会派の行う調査研究活動のために必要な資料の作成に要する経費（印刷製本費、翻訳料、事務機器使用料等）
資料購入費	会派の調査研究活動のために必要な図書、資料等の購入に要する経費
広報費	会派の調査研究活動、議会活動及び市の政策について市民に広報等をするために要する経費（広報紙、報告書印刷費、送料等）
広聴費	会派が市民から市政及び会派の政策等に対する要望や意見を聴取するための会議等に要する経費
事務費	会派の行う調査研究活動のために必要な事務用消耗品等の購入に要する経費
その他の経費	上記以外で、会派の行う調査研究活動に必要な経費

平成22年度※1（改選後）政務調査費精算一覧表

（単位：円）

会派名	友和会	改革クラブ※2	公明党 南相馬市議団	日本共産党 議員団	無会派	無会派	無会派	無会派	総合計	
会派構成	横山元栄 細田 廣 今村 裕 鈴木昌一 田中一正	中川庄一 西 一信 平田 武 湊 清一 山田雅彦	小林正幸 小川尚一 竹野光雄 田中京子 西 銃治 (高野光二)	志賀稔宗 土田美恵子	渡部寛一 荒木千恵子	大山弘一	奥村健郎	但野謙介	水井清光	
収入内訳										
会派への交付額	600,000	360,000	120,000	120,000	60,000	60,000	60,000	60,000	1,440,000	
預金利息	15	12	3	4	0	1	1	0	36	
会派の収入合計(A)	600,015	360,012	120,003	120,004	60,000	60,001	60,001	60,000	1,440,036	
支出内訳										
研究研修費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
調査旅費	336,940	139,510	36,600	0	36,600	0	36,600	0	586,250	
資料作成費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
資料購入費	3,570	0	0	0	0	0	33,890	0	37,460	
広報費	163,500	221,382	32,700	116,893	54,810	0	0	91,500	680,785	
広聴費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
事務費	85,797	0	7,524	0	0	26,056	0	0	119,377	
その他の経費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
会派の支出合計(B)	589,807	360,892	76,824	116,893	91,410	26,056	70,490	91,500	1,423,872	
収支差引額(A-B)※3	10,208	△ 880	43,179	3,111	△ 31,410	33,945	△ 10,489	△ 31,500	16,164	
市への返還額(C)	10,208	0	43,179	3,111	0	33,945	0	0	90,443	

※1 議員の改選年度のため、任期開始の平成22年12月1日から平成23年3月31日までの収支報告です。

※2 改革クラブは、平成23年3月4日付けで高野光二氏が辞職したため、所属議員数が6人から5人に変更となっています。

※3 交付額を超える支出（収支差引額）については、各会派の負担となります。